

(第1回印象記)

総理工と生命理工の学生の皆さん

蔵前ゼミに参加していただき有難うございました。使った時間に見合う収穫があったのではないかと思います。戦後に勢いのあった砂糖，セメント，肥料会社の盛衰や理工系出身者でも会計のバランスシートの読み方ぐらいは勉強しておく必要があるという話しは印象深かったのではないのでしょうか。MIT と同じ英語の教科書を使っていたという東工大の志は忘れてはいけませんね。「粘り腰・ネアカ・気配り・決断力・人を見る目・星強きこと」が後輩に贈る言葉でした。人生の岐路に立ったら思い出してください。喜寿で米寿の日をイメージしながら「持続する意志」の大切さを語ってくださった講師の増田さんに感謝しましょう。次回も是非参加してください。

生命理工学研究科長 広瀬茂久

総合理工学研究科長 三島良直